

## グローバル会計学会 第7回大会の御案内

2024年7月25日

- 日時：2024年9月20日（金）～9月21日（土）
- 場所：名古屋大学 経済学部・経済学研究科（名古屋市千種区不老町）  
アクセス：下記の URL で地図をご覧ください。  
<https://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/access/>

### 3. プログラム

2024年9月20日（金）（場所：【経済学部棟2階 第1会議室】）

時間	事項
16:00～17:00	学会賞審査委員会（審査委員長：藤井 秀樹）
17:00～18:00	理事会（議長：菊谷 正人）

2024年9月21日（土）（場所：【経済学部棟1階 第2講義室】）

時間	事項								
11:30～	参加者受付【経済学部棟1階 第2講義室の前のロビー】								
12:00～12:30	会員総会（議長：仙場 胡丹）								
12:40～13:25	記念講演（講演者：石井 明 司会：古賀 智敏） 「リース会計史研究への道」								
13:25～13:30	休憩								
13:30～15:30	統一論題報告「グローバル会計研究の現状と課題」（司会：吉田 智也（中央大学）） 1. 「グローバル会計研究の新潮流—グローバル・マクロからローカル・マイクロへ」 岡本 紀明（立教大学） 2. 「サステナビリティ財務報告を巡る2つの境界問題」越智 信仁（関東学院大学） 3. 「日本企業における新収益認識基準の影響に関する多面的な分析」中村 亮介（筑波大学）								
15:30～15:40	休憩								
15:40～16:15	招待講演（日本公認会計士協会東海会推薦講演 司会：仙場 胡丹） 「国際財務報告基準（IFRS）への収斂の我が国の対応—リース会計」 高島 達郎（日本公認会計士協会東海会 監査業務委員会 委員）								
16:15～16:20	休憩								
16:20～17:40	研究報告および討論								
	<table border="1"><thead><tr><th>報告論題</th><th>報告者</th><th>司会者</th></tr></thead><tbody><tr><td>1. 「台湾半導体産業の競争戦略と企業価値」(Competitive strategies and Firm Value of Taiwan's Semiconductor Industry)</td><td>柯 瓊鳳 (東吳大學)</td><td rowspan="2">大下 勇二 (法政大学)</td></tr><tr><td>2. 「FASB 概念ステートメント第8号第6章「測定」の特徴」</td><td>金子 友裕 (東洋大学)</td></tr></tbody></table>	報告論題	報告者	司会者	1. 「台湾半導体産業の競争戦略と企業価値」(Competitive strategies and Firm Value of Taiwan's Semiconductor Industry)	柯 瓊鳳 (東吳大學)	大下 勇二 (法政大学)	2. 「FASB 概念ステートメント第8号第6章「測定」の特徴」	金子 友裕 (東洋大学)
報告論題	報告者	司会者							
1. 「台湾半導体産業の競争戦略と企業価値」(Competitive strategies and Firm Value of Taiwan's Semiconductor Industry)	柯 瓊鳳 (東吳大學)	大下 勇二 (法政大学)							
2. 「FASB 概念ステートメント第8号第6章「測定」の特徴」	金子 友裕 (東洋大学)								
16:20～17:00									
17:00～17:40									
18:00～19:30	意見交換会・懇談会【場所未定；人数による】								

(注) 研究報告および討論は、次の順序で討論を進めます。

- 報告者による報告 25分程度
- 参加者からの質疑応答 15分程度

- 参加費：無料（※受付において2024年度年会費（正会員：6,000円）を徴収いたします。）
- 意見交換会・懇談会費（希望者）：会費4～5千円程度（参加者受付において徴収します。）

※ 本大会は、日本公認会計士協会のCPD単位を申請中です。【2024年7月25日追記】

<名古屋大学 経済学部・経済学研究科へのアクセス> (名古屋市千種区不老町)



<名古屋大学経済学部・経済学研究科に関わる詳細なマップ>



<名古屋市情報>

<https://www.nagoya-info.jp/> (日本語)

<https://www.nagoya-info.jp/en/> (English)

\*なお、本大会は、名古屋大学経済学部・経済学研究科と共催するものです。